

ver1.06.0200 修正内容

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	日常業務	仕訳帳（ドリルダウン元帳）	仕訳インポート マネトラ連携	決算更新済の当年データに、翌三か月のデータをインポートした場合は、「伝票日付 2015/xx/xx の仕訳は決算更新済みのためインポートできません。」のようにエラーログを出力して、インポートできないように修正しました。
2	日常業務	仕訳帳（ドリルダウン元帳）		仕訳帳条件入力ダイアログの項目タイトルの文言を以下のように変更しました。 「消費税区分」→「消費税科目区分」
3	日常業務	仕訳帳（ドリルダウン元帳）		仕訳帳の条件入力にてOCR仕訳の絞り込みを可能にしました。
4	日常業務	振替伝票		仕訳帳からのドリルダウンした入力内容に変更がある状態で「戻る」ボタンを押下すると、ドリルアップ後の仕訳帳で同じ仕訳を編集・削除した際に排他エラー、または、トランザクションエラーが発生する不具合を修正しました。
5	日常業務	入金伝票		仕訳帳からのドリルダウンした入力内容に変更がある状態で「戻る」ボタンを押下すると、ドリルアップ後の仕訳帳で同じ仕訳を編集・削除した際に排他エラー、または、トランザクションエラーが発生する不具合を修正しました。
6	日常業務	出金伝票		仕訳帳からのドリルダウンした入力内容に変更がある状態で「戻る」ボタンを押下すると、ドリルアップ後の仕訳帳で同じ仕訳を編集・削除した際に排他エラー、または、トランザクションエラーが発生する不具合を修正しました。
7	日常業務	総勘定元帳・補助元帳		CSV出力の項目名について、「会計単位業種区分」を「事業区分」と表示されるように修正しました。
8	日常業務	財務報告書		CSV出力の項目名について、「会計単位業種区分」を「事業区分」と表示されるように修正しました。
9	日常業務	財務報告書		仕訳と実績に差異が発生している場合、1度「仕訳更新処理が正常に終了できなかった可能性があります。」のメッセージが表示された後、 2回目以降は「仕訳データに影響のある区分が変更されています。」メッセージが表示されていた不具合を修正しました。
10	日常業務	月次・決算確定		仕訳と実績に差異が発生している場合、1度「仕訳更新処理が正常に終了できなかった可能性があります。」のメッセージが表示された後、 2回目以降は「仕訳データに影響のある区分が変更されています。」メッセージが表示されていた不具合を修正しました。
11	日常業務	月次・決算確定		確定解除ボタン押下時にマスター更新を行っていたため、マスター更新を行わないよう修正しました。
12	決算業務	分析グラフ		「月別売上実績表」にて、出力形式を「フォーム（白紙）」または「フォーム（専用紙）」で出力した際、合計行にて各月で端数処理した金額を合算して出力していたため、「白紙（A4横）」の累計（各月の金額を合算後、端数処理を行う）と一致していませんでした。 そのため、「白紙（A4横）」の累計と同様、各月の金額を合算後、端数処理を行うように修正しました。
13	決算業務	分析グラフ		月別売上実績表の月平均に関して、どの月度を選択した場合でも12ヶ月分で算出されていましたが、選択した月度までの平均を出す様に修正しました。 併せて「売上高（累計額）」も選択した月度まで表示する様に修正しました。
14	決算業務	決算報告書		仕訳と実績に差異が発生している場合、1度「仕訳更新処理が正常に終了できなかった可能性があります。」のメッセージが表示された後、 2回目以降は「仕訳データに影響のある区分が変更されています。」メッセージが表示されていた不具合を修正しました。

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
15	決算業務	固定資産台帳		事業年度がH24年以前の場合、青色申告書添付資料を印刷する機能が導入前にもかかわらず、固定資産台帳の印刷ダイアログから青色申告書添付資料が選択できてしまう不具合を修正しました。
16	マスター関係登録	基本情報登録	科目別消費税	科目別消費税ダイアログ内の「科目区分」のヘッダー名を「消費税科目区分」に変更しました。
17	連合会業務	一括印刷依頼一覧		PRサーバーの一括印刷定期処理起動中のままDBサーバーのpostgresを再起動した場合、postgresサービス起動後にエラーのままとなる場合があった点を修正しました。
18	連合会業務	ユーザー情報登録		ユーザーが0件の場合、1件目のユーザーはシステム管理者の登録を行いますが、新規モードで「キャンセル」ボタンをクリックした場合に一般ユーザーで作成されてしまう不具合を修正しました。
19	連合会業務	ユーザー情報登録	基幹認証	基幹呼出ボタン押下時、基幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。
20	連合会業務	商工会情報登録	基幹認証	基幹呼出ボタン押下時、幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。
21	商工会業務	ユーザー情報登録		ユーザーが0件の場合、1件目のユーザーはシステム管理者の登録を行いますが、新規モードで「キャンセル」ボタンをクリックした場合に一般ユーザーで作成されてしまう不具合を修正しました。
22	商工会業務	ユーザー情報登録	基幹認証	基幹呼出ボタン押下時、基幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。
23	商工会業務	商工会情報登録	基幹認証	基幹呼出ボタン押下時、基幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。
24	商工会業務	事業者情報登録	基幹認証	基幹呼出ボタン押下時、基幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。
25	商工会業務	データ・リストア		リストア元とリストア先とで事業者区分（個人、法人）が異なっている場合はリストアを行えないように修正しました。
26	商工会業務	データ・リストア		リストアが失敗した場合に不要なスキーマが残らないように対応しました。
27	商工会業務	データ・リストア		エラーメッセージを下記のように修正しました。 「データが不正です。管理者にお問い合わせください。」を「データチェックに失敗しました。管理者にお問い合わせください。」に変更しました。
28	商工会業務	データ・バックアップ		エラーメッセージを下記のように修正しました。 「データが不正です。管理者にお問い合わせください。」を「データチェックに失敗しました。管理者にお問い合わせください。」に変更しました。
29	データ関係	マスター再計算		仕訳と実績に差異が発生している場合、1度「仕訳更新処理が正常に終了できなかった可能性があります。」のメッセージが表示された後、 2回目以降は「仕訳データに影響のある区分が変更されています。」メッセージが表示されていた不具合を修正しました。

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
30	データ関係	マスター再計算		財務報告書等起動時に仕訳と実績の差異が検出された場合、日常業務の各処理（仕訳帳等）起動時にも「仕訳更新処理が正常に終了できなかった可能性があります。」のメッセージが表示されるよう対応しました。
31	ログイン・メニュー	ログイン	基幹認証	職員認証ログイン時の自動ユーザー作成において、基幹システム側からの詳細メッセージを表示するように対応しました。

ver1.06.0201 修正内容

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	日常業務	仕訳帳（ドリルダウン元帳）		「仕入／売上」または「売上／仕入」のような仕訳を登録し、「仮受消費税」「仮払消費税」科目にてドリルダウン元帳を表示した際、貸借金額及び残高の金額が総勘定元帳や財務報告書の金額と合わない不具合を修正しました。 また、帳票側で仮受消費税、仮払消費税の場合の会計単位の絞込みに不備があり、貸借金額及び残高が不正になっていた不具合を修正しました。
2	決算業務	消費税申告書	金額修正	原則課税で5%+8%の金額修正で強制入力を行い、付表1の(11)及び(12)のB欄（税率4%適用分）に変更がなかった場合に、申告書の「(17)又は(18)の内訳」の4%分の欄に正しく更新するように修正しました。 また、すでに「(17)又は(18)の内訳」の4%分の欄に6.3%分が誤って更新されている事業者データで、入力完了していないデータについては、消費税申告書の起動時に正しい内容を更新します。 すでに入力完了しているデータについては、入力完了を解除したのちに消費税申告書を起動することでデータが修正されます。
3	データ関係	マスター更新		マスター更新のスピードアップ対応を行いました。
4	ログイン・メニュー	ログイン		ログイン時、端末のタイムゾーンが日本（UTC+9:00）の設定になっているかをチェックし、日本の設定ではない場合はログインの有無を確認するメッセージの表示と、ログファイル（log_2.log）へ端末のタイムゾーンを出力するよう修正しました。
5	共通コンポーネント	ベースコンポーネント		仕訳帳などの摘要イメージで、実際の仕訳内容と異なる画像が表示される不具合を修正しました。

ver1.06.0202 修正内容

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	決算業務	固定資産台帳 個人決算書		全資産が償却済みの場合、減価償却費の計算前にもかかわらず個人決算書が起動できていたため、全資産が償却済みの場合でも、減価償却費の計算前は個人決算書の起動時にエラーとなるように修正しました。 また、すでに上記のように減価償却費の計算前に個人決算書に連動されている事業者に対して、個人決算書の次回起動時に固定資産データが再連動されるようにリカバリー処理を追加しました。

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
2	決算業務	個人決算書		以下のいずれかの場合に、H26年の事業者データを最初に起動したときに「整合性制約違反」のエラーが発生する不具合を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・会計単位を「製造業」から「一般」もしくは「建設工事業」に変更し、かつ、事業者で個人決算書の製造科目に連動科目設定を行っていた場合 ・会計単位を「建設工事業」から「一般」もしくは「製造業」に変更し、かつ、事業者で個人決算書の建設工事科目に連動科目設定を行っていた場合
3	商工会業務	一括印刷依頼		会計年度に現在年度から直近3年分（H27年データが存在する場合、H25～H27）までしか表示されない不具合を修正しました。

ver1.06.0203 修正内容

項番	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	決算業務	個人決算書		個人決算書の業種選択画面のAPツールバーに「連動科目設定取込」ボタンを追加します。 このボタンが押下された場合は、事業者で設定した連動科目情報以外の標準設定、および商工会で設定された最新の共通連動科目情報を事業者のデータに取り込み直します。
2	決算業務	消費税申告書		消費税5%の金額が存在しているかどうかをチェックして付表の構成を決めているか、一部適切に判定できていないケースが存在していたため、条件を修正しました。 5%金額の存在チェックを、科目別消費税集計データの1件目の科目の金額が0円以外なら「5%あり」と判定しており、5%金額があるのに1件目が0円だと付表が正しく表示されない不具合を修正しました。 科目別消費税集計データの1件目の科目ではなく、科目別消費税集計データのすべての中に金額0円以外の科目があれば「5%あり」と判定します。
3	データ関係	決算更新		エラー発生時のログを出力するように対応いたしました（内部処理）。
4	商工会業務	事業者データ作成		エラー発生時のログを出力するように対応いたしました（内部処理）。